

本校で航空自衛隊 中部航空音楽隊 楽器講習会を実施(9/4)

9月3日(土)14時45分より、航空自衛隊 中部航空音楽隊によるコンサートが取手市民文化会館で行われました。この企画は一昨年企画されましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で延期されていました。指揮を担当した航空自衛隊 渡邊与秀1等空尉は本校の卒業生です。当日は取手松陽高はじめ市内の中学生・高校生並びに関係者が鑑賞しました。

翌9月4日(日)は、8時30分より中部航空音楽隊員による楽器講習会が本校で開かれました。取手松陽高をはじめ取手一高、取手二高、藤代高、藤代紫水高の吹奏楽部員計71名が、フルートはじめオーボエ、クラリネットなど計10のパートに分かれ、各教室でそれぞれのパートを担当する音楽隊員から直接指導を受けました。

渡邊さんは、「在籍していた時にはエアコンがなく、汗をかきながら練習したことが懐かしい。卒業後、改めて母校で後輩を指導できることに喜びを感じる。」と述べていました。講習会は11時30分に終了、参加者にとって有意義な機会となりました。



練習風景



講習会後に渡邊さんを囲んで 有意義な機会をありがとうございました！